

麦秋

6月2日の岡山県の児島湾周辺のセンチネル2データで麦畑を調べていたら、つぎの俳句を思い出しました。

「大いなる月にあいけり 麦の秋」

昔校舎の裏の学校園でシラサギ小麦を栽培して収穫を迎えたところ、校長先生が朝会で紹介された句でした。新聞の俳句欄に掲載されていたとも話されていました。どなたの句か記憶がなくなっていますが...。お話は次のような内容でした。

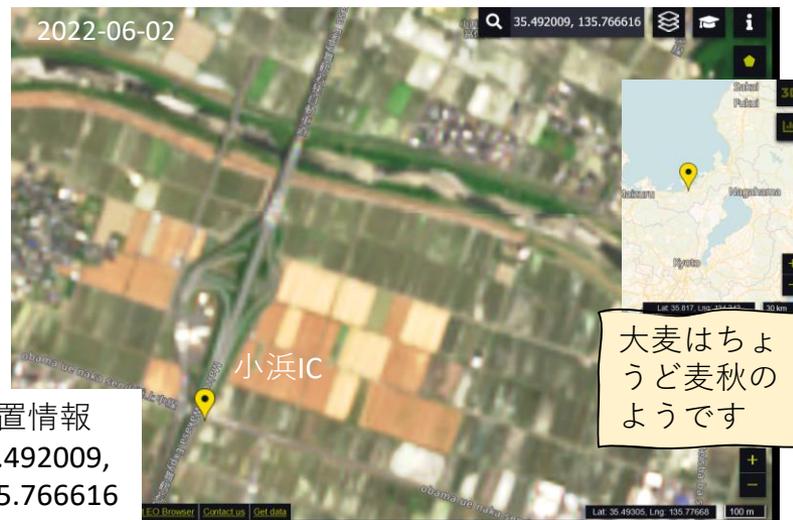
「ギリシャ神話で農業とも関わりのある女神おとめ座が手にしている麦の穂先がスピカです。スピカが夕方南の空に見える頃が麦刈りの季節です」

「麦の収穫の季節を**麦秋**（ばくしゅう）という美しい日本語であらわすこともあります。」...

農家の方が一生懸命育てた麦が収穫の時期を迎えた喜びをイメージできる句だなと改めて思います。

シラサギ小麦は、給食のパンをつくらしている店でパンにしてもらって全校で食べた記憶があります。

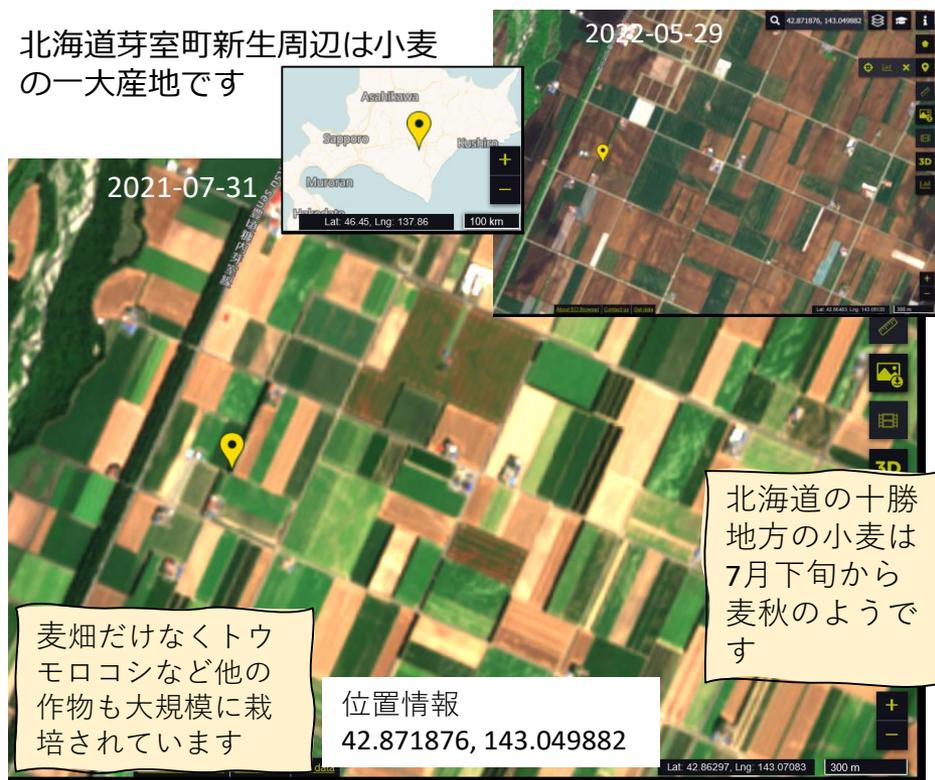
日本有数の大麦産地は福井県若狭町です。小浜インターチェンジ周辺に大麦畑が広がっています。



位置情報
35.492009,
135.766616

大麦はちょうど麦秋のようです

北海道芽室町新生周辺は小麦の一大産地です



麦畑だけでなくトウモロコシなど他の作物も大規模に栽培されています

位置情報
42.871876, 143.049882

北海道の十勝地方の小麦は7月下旬から麦秋のようです



児島湾干拓地周辺は岡山県最大のビール麦（二条大麦）の産地です

位置情報
34.554610,
133.910104

児島湾干拓七区
竣工記念碑